

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2023年7月26日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都千代田区飯田橋3-10-10	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） KDDI株式会社 代表取締役社長 高橋 誠

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	KDDIおよびグループ関係会社、団体参加の事業所
導 入 年 月 日	2004年 2月 27日
認 証 番 号	JQA-ME3768
基 本 方 針	かけがえのない地球を次の世代に引継ぐことができるよう、地球環境保護を推進することがグローバル企業としての重要な責務であると捉え、環境に配慮した積極的な取組みを、グループ会社全体で続けていきます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	KDDIは、従来の宣言から前倒し、2030年度までに自社の事業活動におけるCO2排出量実質ゼロ実現（＝カーボンニュートラル）を目指します。加えて、KDDIグループが「TELEHOUSE」ブランドで展開する全世界のデータセンターにおいては、2026年度までにCO2排出量実質ゼロ実現を目指します。また、KDDIグループ全体では2050年度までにCO2排出量実質ゼロを目指します。
目標を達成するための取組の内容	・ 携帯電話基地局や通信局舎で使用する電気の再生可能エネルギー電気への切り替え（非化石証書の活用を含む） ・ 自社オフィスへの再生可能エネルギー導入 ・ 携帯電話基地局への太陽光発電設備の導入 など
目標を達成するための取組の進捗状況	国内データセンター（TELEHOUSE）を含む国内通信局舎の使用電力について、CO2排出量実質ゼロのカーボンフリープランへの切り替えを推進。2022年度は、6通信局舎の購入電力をカーボンフリープランへ切り替えを実施。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	KDDIグループは、2022年2月に国際的イニシアチブ「SBTi（Science Based Targetsinitiative）」によるSBT認定を取得しました。KDDI単体（国内）で掲げているCO2排出量削減目標に加え、KDDIグループ全体で目標を新たに掲げることで、気候変動対策をより一層推進していきます。CO2排出量削減にむけ、携帯電話基地局や通信設備などでの省電力化や、再生可能エネルギーへのシフトを推進していきます。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境マネジメントシステムのPDCAサイクルのなかで、法令順守状況をチェックしています。内部監査、外部審査機関による定期審査でも確認しています。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムの有効性については、毎年度毎に環境方針・目標・マネジメントシステムの改善余地についてレビューし評価・見直しを行っています。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。